

# 「阿寒湖温泉における入湯税 のかさ上げ分の有効活用」

## <NATURE・CULTURE・ACTIVITY>

NPO法人 阿寒観光協会まちづくり推進機構 専務理事  
阿寒アドベンチャーツーリズム株式会社 常務取締役  
古川 幸男



# 阿寒湖

Where is Lake Akan?

は

どこ？



※北海道に来たことがあるの85%が（札幌・小樽・函館）  
（ホッカイドウゴールデンルート）

# 阿寒湖は

Lake Akan is here!

# ニニ!

## 北海道の主要な湖

- |       |       |
|-------|-------|
| ①洞爺湖  | ⑧網走湖  |
| ②支笏湖  | ⑨屈斜路湖 |
| ③朱鞠内湖 | ⑩阿寒湖  |
| ④糠平湖  | ⑪摩周湖  |
| ⑤然別湖  | ⑫塘路湖  |
| ⑥サロマ湖 | ⑬厚岸湖  |
| ⑦能取湖  | ⑭風連湖  |





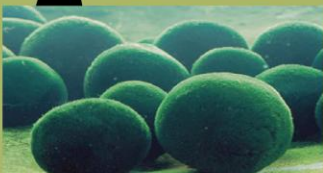


ようこそ阿寒湖へ！



自然を感じ、自然で遊ぶ

# Nature & Activity



▲2021年、阿寒湖のマリモは天然記念物に指定されてから100年、また2022年には特別天然記念物に指定されてから70年の歴史があります。【阿寒湖のマリモ】



▲国の特別天然記念物に指定されている【タンチョウ】



## 雄阿寒岳

阿寒湖を見下ろすようにそびえる標高1,371mの円錐形をした活火山。山麓一帯は日本でも数少ない原生林として大切に保護され、山頂付近には高山植物の花畑があります。



## 雌阿寒岳

阿寒湖の南西に位置する、標高1,499mの阿寒島高峰の活火山。山麓部は森林に覆われ、7合目付近から高山植物が豊富になります。山頂付近に2つの小さな沼があります。



## 太郎湖

雄阿寒岳の麓で原生林に囲まれている学校のグラウンドほどの小さな湖。阿寒湖から水が流れ込んでおり、静かで風のない日は、湖面に森や空をくっきりと映し出します。(雄阿寒岳登山道入口より徒歩10分)



## 次郎湖

太郎湖から10分ほど山道を進んだところにあり、大きさは太郎湖とほぼ同じ。静かで風のない日は、湖面に森や空をくっきりと映し出します。(雄阿寒岳登山道入口より徒歩20分)



## フロストフラワー

冬の阿寒湖の風物詩にもなったフロストフラワー。-15℃以下・無風で快晴・薄氷の上に咲く霧の花。こんなに条件があるのに阿寒湖はなぜ有るにたつたのかという湖底から温泉が常に湧いている温泉と呼ばれる場所が多く、-15℃以下でも薄氷が保たれており、発生しやすい。日の光に当たると結晶が解けてしまうので早朝に見るのがベスト。※湖水を歩いてのフロストフラワー観賞には安全上必ずガイドをつけてください。



## 霧水

樹氷の一種で、氷点以下に冷却した濃霧が樹枝などに凍りついて白く美しく見えるもの。朝日に照らされ、キラキラと輝く様子は自然が創る芸術の極みです。



## 白鳥動画

冬の阿寒湖にはたくさんの動物が現れます。全面結氷する前の阿寒湖では渡り鳥のオオハクチョウも、こんなに近くで見ることができます。

## 雪の音

冷えた日の足音はちよつと楽しくなっちゃいます。雪が積もった道を歩く音が、「くはゅくはゅく」とロケットの足音みたいです。この音で、今日は冷えが厳しいなどわかったりもします。



## アイスバブル

温泉ガスや湖底にたまった木の葉などがバクテリアにより分解される際に発生したガスの気泡が、全面結氷した湖の水の中に層になって閉じ込められたものです。

## 風紋

風によって地表に形成される波状の砂模様。通常砂漠や砂丘などで形成されるが道車の水分量の少ない雪は砂に似てサラサラしているため風紋が形成されやすいです。



## 阿寒湖滝口

阿寒湖と太郎湖の水が合流し阿寒川となる景勝地。秋には黄・赤・橙等の美しい木々の紅葉を楽しめます。雄阿寒岳、太郎湖、次郎湖への登山口になっています。



## 白湯山展望台

白湯山にある展望台で、阿寒湖群スキー場から自然探勝路を歩き片道約1時間で行くことができます。途中、温泉が流れる川やボッケも見ることができます。



## 登山

雄阿寒岳、雌阿寒岳は「日本百名山」として知られる人気の登山スポット。白湯山もおすすすめ。期間：6月上旬～10月下旬



## トレッキング

美しく豊かな阿寒の森をゆくトレッキング。たっぷりマイナスイオンに浸れるので癒し効果バツグンです。期間：通年



## スターウォッチング

澄み切った綺麗な空気がつくる満天の夜空。都会では見られない星空を見ることができます。期間：通年



## アニマルウォッチング

温泉街に深く美しい森が隣接している阿寒湖は、野生動物と出会うことができるエリアです。期間：通年



## キャンプ

阿寒湖温泉には自然林に囲まれ、設備の整ったキャンプサイトがあります。期間：6月～9月



## E-BIKE(電動アシスト自転車)

電動アシスト自転車で阿寒湖温泉をラクに移動。初心者の方にも安心なスポーツタイプもご用意しております。期間：5月～11月



## ボッケ(泥火山)

阿寒湖温泉工コミュニティセンターを起点とする遊歩道にあります。ボッケとはアイヌ語でボフケ(煮立つ)に由来。地中の火山性ガスの噴出により煮立つようになり、冬でも雪が積もりません。



## 釣り

スポーツフィッシャーマンの聖地、阿寒湖。人気のアメマス釣りや冬のワカサギ釣りなど楽しめます。期間：5月～11月/1～3月(ワカサギ釣り)



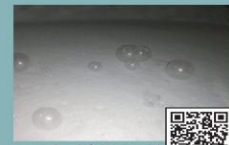
## フロストスブラッシュチャレンジ

コップ一杯のお湯を上に向かって撒いてみよう。お湯が一気に凍って煙のようになって消えていきます。-18℃以下で完璧！



## 御神渡り

諏訪湖で有名な御神渡り。実は阿寒湖でもできるんです。放射冷却により朝晩の寒暖差によって湖面の一部が盛り上がり、膨状に割れる自然現象。形成される早朝は一気に割れるため「バキバキッ！」と音が鳴り響きます。



## フローズンバブルチャレンジ

空に飛ばすシャボン玉ですが、この時期は見ると凍ります。凍っていく様はとても幻想的できれいです。-15℃以下で、太陽光がない、風のない時にチャレンジ！



## 湯壺

湖底から湧出する温泉が氷を溶かして穴を作り出す現象。



阿寒の湖と森を散策

# Guide Tour

【ガイドツアー】



Green Season

## 阿寒湖・阿寒川フィッシング

フライフィッシングの聖地で知られる阿寒湖と阿寒川。太古の昔より手が届かかっていない超ネイティブな阿寒湖のアメマス（金アメ）とアペレージサイズが 40cm オーバーのニジマスが住む阿寒川、ぜひ一度トライしてみませんか。

期間：阿寒湖 5月1日～11月30日 / 阿寒川 5月1日～10月31日  
鶴雅アドベンチャーベース 【SIRI】  
TEL:0154-65-6276



Green Season

## 登山ガイド

大雪山、幌尻岳、雌阿寒岳等、無雪期の北海道内山城を行くプライベートガイドツアーです。ご希望の山城をお知らせいただければ料金の見積もりをご連絡いたします。

期間：5月～10月  
ガイドのお店 イ・モシリ  
TEL:090-3310-1267



Green Season

## 不思議の森へご招待（光の森）

前田一步園財団の森の案内人が同行時のみ入林が許されるスペシャル企画。阿寒のルーツが沢山詰まった森でのハイキング。マイナスイオンたっぷりの阿寒の森はいつでもあなたをお待ちしております。

期間：4月～11月  
鶴雅アドベンチャーベース 【SIRI】  
TEL:0154-65-6276



Green Season

## カナディアンカヌーアドベンチャーコース

二人乗りのカヌーを自分たちで漕いで進みます。茂るアシの中を進んだり、倒木をくぐったり、森の中を探検したりと阿寒湖カヌーならではの体験もたくさん。ガイドがしっかりとサポートしますので初めての方も大歓迎です。早朝のプライベートツアーもあります。

期間：5月～10月  
阿寒ネイチャーセンター  
TEL:0154-67-2801



Green Season

## e-MTB（電動マウンテンバイク）で行くe（いい）ツアー

e-MTB（電動マウンテンバイク）に乗って森と湖と火山の大自然をめぐるガイドツアーです。地元ガイドが案内します。

期間：5月～11月  
ガイドのお店 イ・モシリ  
TEL:090-3310-1267



Winter Season

## ボッケの森のスノーウォーク

夏には入り込めないボッケの森の裏側をスノーシューを付けて入林、動物の痕跡や小鳥の声を聴きながら散策。森を抜けた湖上に向くと雄阿寒岳が我々を迎えてくれ、さっきまでの森とは全く違った湖上トレッキングが堪能できます。

期間：1月1日～3月中旬  
鶴雅アドベンチャーベース 【SIRI】  
TEL:0154-65-6276



Winter Season

## 阿寒湖上トレッキング

クロスカントリースキーを付けて阿寒湖氷上へ！非日常的な体験氷上トレッキングを機動力のあるクロスカントリースキーを付けて湖上めぐり。普段見たことのない世界へお連れします。

期間：1月上旬～3月中旬  
鶴雅アドベンチャーベース 【SIRI】  
TEL:0154-65-6276



Winter Season

## ひょうひょうたるツアー

結氷した阿寒湖を SNOWDOG（動力でそりを引く乗り物：日本で最初の 1 台）でめぐり、氷上でファットバイクに乗ったりアイスバブルを観察したりする氷上体験ツアー。

期間：11月下旬～2月下旬  
ガイドのお店 イ・モシリ  
TEL:090-3310-1267



Winter Season

## モーニングカフェツアー

阿寒湖と雄阿寒岳が一番美しく見えるスポットで、日の出を眺めながら、モーニングコーヒーを。澄み渡る空気、凍りついた湖が描くダイナミックな冬景色に包まれながら、素敵な阿寒の朝を満喫してください。

期間：12月1日～3月31日  
鶴雅アドベンチャーベース 【SIRI】  
TEL:0154-65-6276



Winter Season

## スノーシューで行く阿寒の森 プライベートツアー

豊かな森に囲まれた阿寒湖は最高のスノーシューフィールド。天候やお客様の体力に合わせてご案内する貸し切りツアーです。

期間：1月上旬～3月31日  
阿寒ネイチャーセンター  
TEL:0154-67-2801



All Season

## オンネトー散策ツアー

エメラルドグリーンのオンネトー周辺を散策するプライベートツアーです。四季折々楽しめます。

期間：通年  
ガイドのお店 イ・モシリ  
TEL:090-3310-1267



アイヌ文化に触れる

# Experience

【体験メニュー】

アイヌ文化に触れる  
体験メニューについてのお問い合わせは  
阿寒アイヌ工芸協同組合 TEL:0154-67-2727

## 森歩きショートコース

阿寒湖のアイヌにとって、森は命の源。食料をはじめ、衣類や道具の元となる様々なものを得て共に暮らしてきました。そのため、森には多くのカムイ（神）が存在すると考えられています。「森の時間」ではそんな阿寒湖のほとりのイオールの森をアイヌのガイドと共に歩き、アイヌの楽器ムックリを演奏します。



## ムックリ製作体験

アイヌに伝わる伝統楽器「ムックリ」を作ります。ムックリとは、薄い板についた紐を引くことで音を奏でる口琴（こうしん）の一種。アイヌはこの楽器で風の音や動物の鳴き声などを表現します。製作体験では音を鳴らすかための部分を削り、厚みと形を整え紐を通して完成です。



## 伝統・創造「オンネチセ」

阿寒湖アイヌコタン中央に立つシンボルが、伝統を守りつつ新たな文化創造を重ねる阿寒湖アイヌのアートミュージアム。この地域で集められた、ここでしか見られない作品が展示されています。そんな歴史や伝統を受け継がれてきた作品や、今を生きる阿寒湖アイヌのアート作品に触れてください。



要予約 ムックリ製作体験／木彫体験／刺繍体験 左記製作体験 団体申込【15名様以上でお申し込みください】

## 木彫体験

現代に伝わる美しいデザインの「アイヌ文様」。自然の中から形のヒントを得ていると伝えられ、身近な道具などに施されています。そんなアイヌ文様の特徴や意味を、木彫りを通して知ることができます。カムイ（神）からいただいた材料を使い、創作の楽しさ味わいながらアイヌの文化を感じてください。



## AINU ART GALLERY コタン屋

アイヌコタン内にあるアートとガイドステーション。精巧な文様が施された阿寒湖のアイヌアーティストの作品などが並びます。貴重な伝統工芸品の展示をはじめ、アイヌ文化を知り、より理解を深めるためのコンテンツが展示。阿寒湖アイヌコタンの案内も行っています。お気軽にお立ち寄りください。



## 刺繍体験

母から子へと受け継がれる「アイヌ文様」の刺繍を体験。魔除けとして発展した刺繍をアイヌの女性が分りやすく教えてくれるので初めての方でも安心です。大切な人を守ってくれるよう、一針一針思いを込めていきます。その過程の中で大切にしている想いを、そっと聞いてみてください。



## AKANKO STYLE AINU ART LABO

アイヌ温泉街にあるアートとガイドステーション。前田一步園財団が管理する、森の間伐材を使ったアイヌアーティストの作品などが並びます。アイヌ文化の伝統と、個性あふれる現代のアイヌアートが楽しめるスポットであり、阿寒湖アイヌコタンの案内を行うスポットです。お気軽にお立ち寄りください。





阿寒を知る

# Explore Spot【学びスポット】

## 阿寒アートギャラリー

目前に阿寒湖が広がる明るい空間では、この地に縁あるアーティストの磨かれた技術、感性がとらえた自然・文化にまつわる作品を展示販売。その環境の希少性が世界でも注目を浴びる。阿寒という地の魅力を感じたい。

阿寒アートギャラリー & アートギフトショップ  
TEL:0154-64-7751



## アイヌ生活記念館「ボンチセ」

古い時代のアイヌの民家を再現した生活記念館「ボンチセ（小さい家）」には、生活用具や衣服などを展示しており、アイヌ民族の暮らしが偲べます。またエカシ（長老）やフチ（おばあさん）からアイヌの言葉などが聞けることも・・・

阿寒アイヌ工芸協同組合  
TEL:0154-67-2727



## 阿寒湖畔エコミュージアムセンター

カルデラ地形から生まれた、阿寒湖などの湖沼や雌阿寒岳などの火山活動、原生の姿をとどめる深い森、そして、豊かな環境に支えられた生き物たちの営みなど、阿寒湖を取り巻く地域の自然を紹介しています。

阿寒湖畔エコミュージアムセンター  
TEL:0154-67-4100

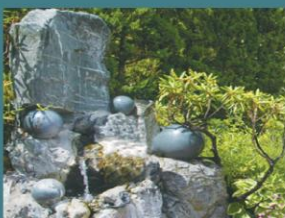


気軽に温泉体験

# Hot Springs



五つの幸せの湯  
(Pan de Pan 前)



まりもの手湯  
(かと里隣)



よたちゃんの手湯  
(ふじざわ民芸店前)



梟(ふくろう)の手湯  
(歓光堂前)



弁慶の足湯  
(ホテル阿寒湖荘内)



阿寒湖まりも足湯「ウレ・カリフ」  
(BAR DE PAN 正面)

泉質 単純温泉、硫酸化水素泉など / 源泉温度 50-80℃ / 弱アルカリ性・アルカリ性 / 無色透明、黄褐色

## 阿寒湖まりむ館観光インフォメーション

阿寒湖温泉街の中心に位置する観光案内所。阿寒はもちろん弟子屈・訓路など近郊の観光情報も取り扱っています。道東地方を中心とした各地のパンフレットや地図などがある他、お勤めのツアーやイベントの案内も充実。施設内ではモニターによる雌阿寒岳のライブ映像や、観光イベント情報なども観覧できます。オススメのグルメ情報なども豊富に取り扱っています。

NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構  
TEL:0154-67-3200



## マリモ展示観察センター

阿寒湖のチュウレイ島にあるマリモ研究と保護活動の拠点。センター内ではテーマ別にマリモとの楽しい出会いを演出しています。ビデオを設置しリアルタイムで生息地のマリモを観察することができます。

阿寒観光汽船株式会社  
TEL:0154-67-2511



## 遊覧船

阿寒湖の絶景ポイントとマリモ展示観察センターを巡る、阿寒湖ならではの楽しみひとつ。船内に流れる案内アナウンスは船路にそって阿寒湖の事がとても分かりやすく解説されています。

期間：5月～11月



## モーターボート

10分～45分まで6つのコースを設定。時間を気にせず気軽に阿寒湖のクルージングを楽しめます。船長さんのガイドで巡るプライベートモーターボートクルージングは別格です。

期間：5月～11月



土産とグルメ

# Shopping & Dinning

【阿寒湖特産】

## レイクロブスター料理

清澄な阿寒湖で育った、天然ウチダザリガニは全国のホテル、レストランで、高級食材として高い評価を得ています。阿寒湖畔の地元の食堂で味わうことができます。冷凍の塩ゆでザリガニやレトルトになったスープもあります。



## シカ肉料理

阿寒湖温泉では北海道ならではのエゾシカ料理をご賞味いただけます。獣臭いと思われがちなシカ肉ですが、しっかり処理をされたお肉は臭みもなく、高たんぱく・低脂質・高ミネラルと良い事づくめです！



## まりもの玉どら & まりものおやき

オリジナルキャラクターの「まりもくん」をかたどった生地の中に、餡菓「まりも羊羹」が餡の代わりに入ったのが「まりもの玉どら」。あん・チョコ・クリーム の 3種が選べる冬季限定の「まりものおやき」どちらも可愛い阿寒湖スイーツです。



## 阿寒湖名物ワカサギ

カラッと揚げられたワカサギの天ぷらは、甘みがあって大人から子どもまで大人気。また、阿寒湖のワカサギは骨がうるさくなく、身もやわらかいので食べやすいです。



## アイヌ料理

森に山菜採りに行った時も、アイヌの人達は、森に感謝を欠かしません。素材のおいしさと材料を無駄にしないアイヌ料理には、アイヌの心と文化が詰まっています。



## 阿寒湖お土産

阿寒湖温泉といえば「まりもようかん」。昔から親しまれているものに加え、色々な味が楽しめるカラフルなのも人気です。他にも「まりも茶ん」「まりもプリン」、まりものゼリー「シンバイ」など多彩なまりも土産があります。



## わかさぎ佃煮とわかさぎじゃーきー

50年間の継ぎ足しのタレと新しいタレを独自にブレンドして昔ながらの製法で焼き上げたわかさぎの佃煮と、魚卵が入った調味液に2日間漬け込み、程よい軟らかさに乾燥させ旨味を閉じ込めた、新商品「わかさぎじゃーきー」です。



## まりもとうふ

プチッとゴムを割ったら、ぶるんと出てくるまりもとうふ。国産大豆と阿寒100年水を使ってお豆腐は、ホテルの朝食でも人気です。



## マリモソフトクリーム

緑色のソフトクリームを食べ進めていくと、中からマリモのようなものが登場。実はこれ、マリモを模した青リンゴ味のゼリーなんです。ここでしか食べられない、遊び心あふれるソフトクリームです。





# 入湯税のかさ上げの条例化の歴史

2015年制定（250円）⇒10年を経て（300円）へ（2025年）

## 釧路市税条例

### 1 条例改正に係る背景

#### （1）現行の入湯税超過課税の内容

現在、2025年（令和7年）3月までの特例として実施している超過課税による入湯税の税率は以下の通りです。

- ・一般の宿泊者1人1泊250円（標準税率は150円）

※国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル・旅館以外の宿泊施設における宿泊者の入湯税の税率については、**奢侈（しゃし）性**が比較的低いことに鑑み、標準税率と同額の150円とする軽減措置を講じています。

※現状、鉱泉浴場を有する登録ホテル・旅館は、阿寒湖温泉地区の一部の宿泊施設のみであり、超過課税による税率が適用されるのは当該宿泊施設の宿泊者のみとなります。

#### （2）超過課税分の使途

入湯税の超過課税分（税率250円のうち標準税率を超える100円分）については、釧路市観光振興臨時基金に積み立て、これを超過課税の対象となる宿泊施設の所在する地区の観光振興事業の財源とすることとしています。

#### （3）超過課税の恒久化及び税率改定の経緯

入湯税の超過課税にかかわる特例措置が2025年（令和7年）3月末をもって終了するにあたり、阿寒湖温泉地区の宿泊者の方々から、観光まちづくりのために超過課税の継続を求める要望があり、市ではこの間、地元団体や有識者で構成する基金の活用に関する懇談会での意見などを踏まえながら、今後の入湯税の取り扱いについて検討を進めてきました。検討の結果、本市における観光産業の重要性やアドベンチャートラベルをはじめとする新たな観光需要への対応、入湯客の負担感などを総合的に勘案し、特例として実施する超過課税を恒久化し、併せて税率を改定することとしたものです。

### 2 改正内容

#### （1）入湯税の税率の改正

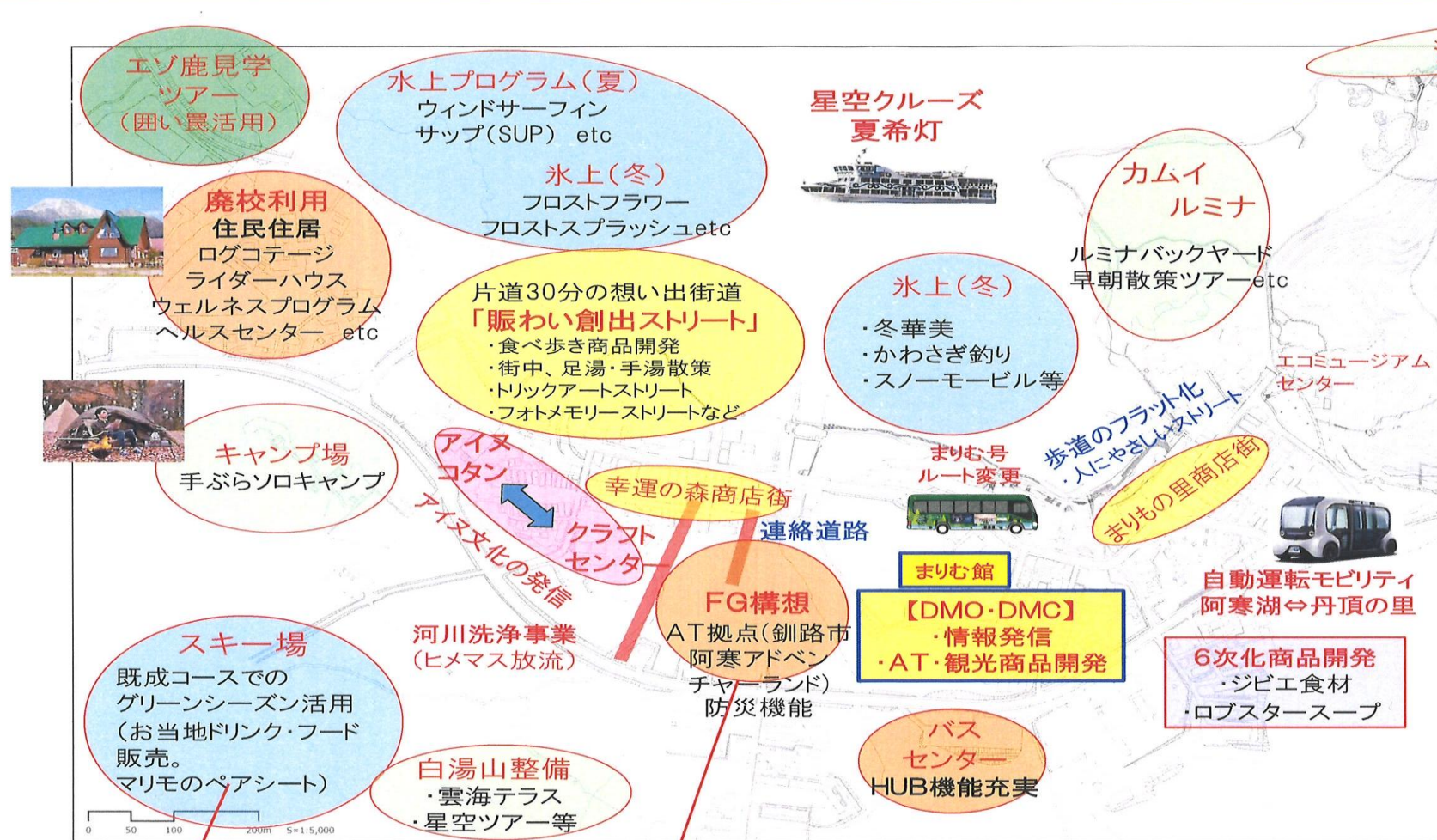
（第142条及び附則第24条関係）

2025年（令和7年）3月までの特例として実施している入湯税の超過課税を恒久化し、併せて同年4月以後の一般の宿泊者1人1泊に対する入湯税を250円から300円に改定します。

入湯客の区分	現行の税率 （～R7.3）	改正後の税率 （R7.4～）
(1) 一般の宿泊者1人1泊 （下記（2）に該当する場合を除く。）	<b>250円</b>	<b>300円</b>
(2) 国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル・旅館 以外の宿泊施設における一般の宿泊者1人1泊	150円	変更なし
(3) 一般の日帰り者1人1日	90円	
(4) 修学旅行の学生生徒で10人以上の団体で1人1泊	70円	
(5) 修学旅行の学生生徒で10人以上の団体で日帰り者 1人1日		

※超過課税150円（年間80,000千円）阿寒湖のにぎわい創出財源





【活性化を担う構成メンバー】

- ・阿寒観光協会まちづくり推進機構
- ・阿寒湖温泉旅館組合
- ・阿寒湖漁業協同組合
- ・前田一歩園財団
- ・阿寒観光汽船
- ・阿寒観光ハイヤー
- ・阿寒アイヌ工芸協同組合
- ・阿寒アイヌコンサルン
- ・まりも倶楽部
- ・アイヌコタン
- ・まりもの里商店街
- ・幸運の森商店街
- ・阿寒湖畔ビジターセンター
- ・SIRI
- ・ガイドのお店 イ・モシリ
- ・阿寒ネイチャーセンター
- ・環境省、林野庁
- ・釧路市、釧路市議会
- ・阿寒町商工会
- ・阿寒アドベンチャーツーリズム
- ・etc

☆阿寒湖の魅力創出への取り組み

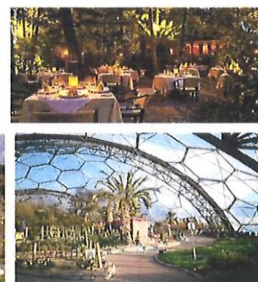
アドベンチャーツーリズム

- ① ネイチャー
- ② カルチャー
- ③ アクティビティ
- ④ フード

スキー場コース増設  
(インバウト:  
初めての雪体験)

「阿寒アドベンチャーランド構想」

(売店、ATガイド事業、冬季間カムイルミナ、  
屋内アスレチック、ガストロノミーの食の展開etc)



【食の魅力充実】

- ・ワンランク上の食卓
- ・季節を感じる食卓  
(山菜・ヒメマス・  
レイクロブスター)



「ワトルシェフ」  
3Dプロジェクションショー  
・思い出に残る食卓



# 阿寒湖温泉活性化と高付加価値Luxury対応事業

【目的】 スキー場、道の駅、商店街空き店舗の利用等阿寒湖温泉活性化とLuxury層受け入れ対応（新ホテル開業に合わせた阿寒湖変革）

## ＜調査イメージ＞

### スキー場の年間活用

＜グリーン期＞ ・展望台・空中ブランコ・アウトドア体験・ジップライン・ 星空観察・雲海展望・飲食提供（カフェ・BBQ）等。

＜ウインター期＞ ・ゲレンデ時間貸切・雪上体験・星空観察等。

## 【調査項目】

### 1 現地調査・ヒアリング業務

- ・現地調査：自然環境・インフラ・建築物等
- ・ヒアリング：地元事業者・観光関係者

### 2 アウトドアコンテンツの事業性評価

- ・想定コンテンツの事業性評価
- ・新たなアウトドア事業企画提案
- ・定量事業計画(案)支援

## （調査対象）

- ・阿寒湖畔スキー場
- ・あいすランド阿寒
- ・商業施設（店舗・道の駅）
- ・アウトドア事業が想定されるエリア

## ＜調査イメージ＞

### 新規飲食店開業（誘致）

- ・Dinnertimeの営業店舗拡大（夕食無し宿泊客への対応）。
- ・Luxury層に対応した本物を食せる高級店開店（海鮮・鹿肉・山菜・レイクロブスター等）。
- ・鹿肉・レイクロブスター・阿寒サーモン・ヒメマス等の阿寒地区特産メニュー提供店拡大。

## 【調査項目】

### 1 阿寒湖エリアにおける現状調査

- ・現状整理・情報収集（不動産・家賃相場）
- ・先進地エリア デスク調査（阿寒湖エリアとの比較検討）

### 2 事業者招請・専門家調査

- ・事業者現地視察（2回想定/事業者1～2社）
- ・運営に関わる課題整理、今後のに向けた提案
- ・専門家による視察・アドバイス（富裕層向け対応）
- ・店舗活用計画案の作成

## ＜調査イメージ＞

### フォレストガーデン構想

- ・飲食、物販のみではなく、アイヌ文化や阿寒湖の自然を体験や情報発信、冬季屋内カムイルミナ開催等ができる施設。

## 【調査項目】

### 1 道の駅先進地調査

- ・デスク調査
- ・先進地調査

- ※ 施設運営重要項目整理  
物販等の可能性整理

### 2 専門家招請

- ・ワークショップ（2回想定）
- ・専門家現地調査/ポテンシャル調査

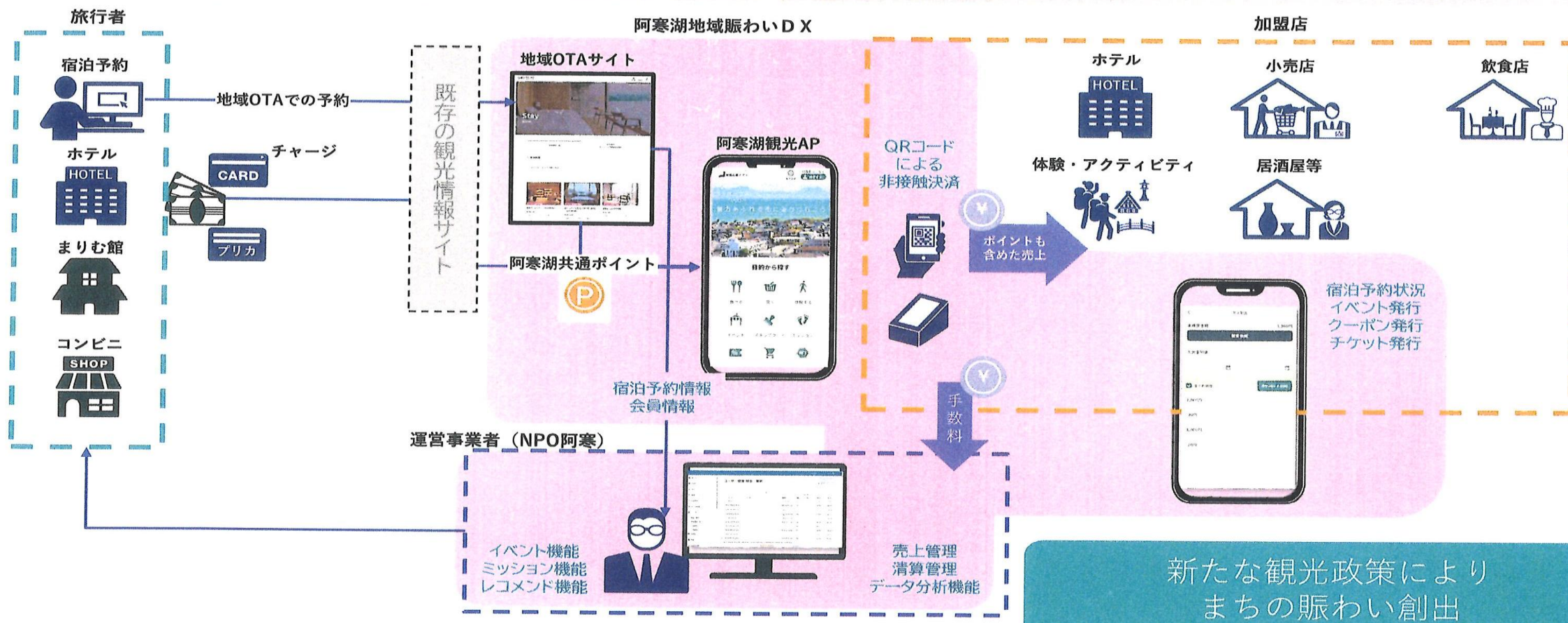
- ※ 専門家アドバイス



# 令和7年度 観光振興事業費補助金 (全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業)

## 観光DXによる阿寒湖地域の賑わいづくり事業の概要

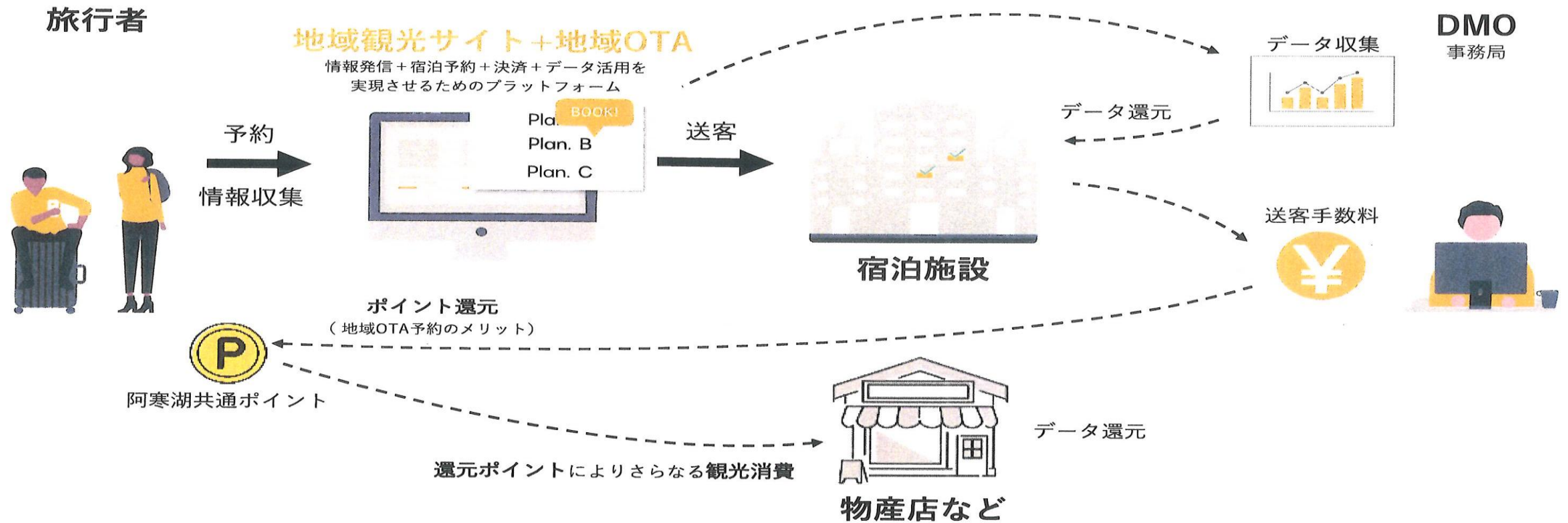
観光DXによるデータに基づいたPDCAを回しながら観光地経営を行い、地域におけるあらゆる団体や事業者が連携をして地域の周遊を促進し観光消費を向上させ地域全体で賑わいを作る





# 観光DXサービスの全体事業イメージ

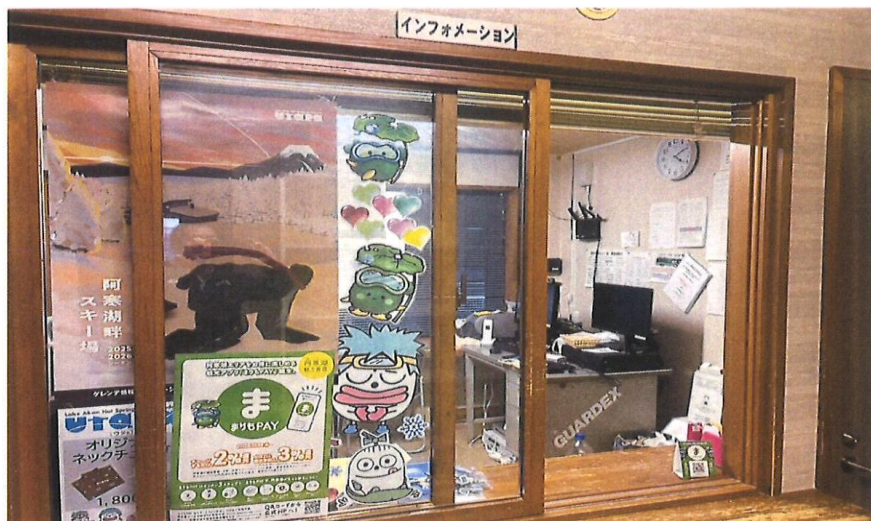
地域OTAの導入により「シームレスな情報提供・予約・決済」を実現し、お金とデータが持続的に地域に還元される仕組みを実現します。













本日は、ご清聴ありがとうございました。

皆様

「阿寒に行きたいな～」

と思いましたか？

お待ちしております。

古川 幸男

